令和5年度　大玉村立玉井小学校　学校だより

～自分やふるさとに誇りをもち、夢や希望に向かう子ども～
○　自ら学ぶ子ども
○　心豊かな子ども
○　たくましい子ども

玉っ子

ＮＯ１　Ｒ５.４.７
文責　校長　佐藤則之

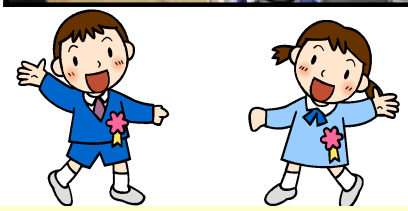
令和５年度　スタート!!

昨日、新入生５１名を迎え、令和５年度の学校生活がスタートしました。全校生は２９３名です。

令和５年度の着任式・始業式は、体育館で行うことができました。昨年度は、新型コロナウイルスによる感染状況が厳しい状況であり、リモートで行ったことを考えれば、今回は感染状況が落ち着いており、満開の桜も相まって、全校生が一堂に会し新年度をスタートすることができ、本当によかったと思います。

始業式後の各教室は、短時間ではありましたが、担任と子どもたちとの新たな出会いもあり、緊張の中にも笑顔が見られるとてもよい時間となりました。

引き続き行った入学式では、押山村長様、押山村議会副議長様、齋藤教育長職務代理者様、安達ＰＴＡ会長様をお迎えし、在校生代表の６年生参加のもと、実施することができました。



学校創立150周年

玉井小学校は、明治７年１月２３日（１８７４年）玉井村に開設されてから、今年度で１５０周年を迎えることになります。この間、学校教育は人づくり、村づくりに寄与するとともに、多くの方々に支えられ現在に至っています。

創立１５０周年を意識した学習活動や学校行事を考えております。

保護者の皆様にもお力添えを頂くことが多々あろうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

マスク着用の見直し後も、気を付けたいこと

学校教育活動に当たって、子どもたちや教職員にマスクの着用は求めないことが基本とされています。

しかし、**感染対策の必要性は変わっていません。**

- 登校前の健康チェック
- ３密の回避
- 人と人との距離確保
- 手洗い等の手指衛生
- 換気の励行

マスクを外す場合には、より一層、基本的な感染対策の徹底を！

※　「感染防止対策に対する学校の対応」については、４月６日付けでお知らせを配布しておりますので、ご確認下さい。